

悟の失敗

野球仲間の大の仲良しの2人（悟と健太）は、いつも、
「ボールいくぞ！」
「おお！」
「何やってんだよ、へたくそだなあ。しっかり取れよ！」
「何言ってるんだ！ 悟こそ弱チヨロボール。ちゃんと届くよ
うな球を投げろよ！」
などと、大声で言い合いながら野球を楽しんでいる。



「ひどい言い方。けんかになるよ！」
とまわりから言われても、心が通じ合っているから平気平気と言って、相変わらず楽しそうに野球をやりながら、大声で話している。

そんなある日、試合があった。

悟が投げた球を、1塁を守っていた健太が取ろうとしたが、受けそこねてしまう。スリーアウトで試合終了だったはずなのに、ついていない。そこから連続安打が出てしまい、結局、試合は悟たちのチームの逆転負けで終了した。

落ち込んでいる健太をはげまそうと、悟はメールを送った。

ところが返事も来ないし、次の日から健太のようすがどうもおかしい。

廊下の向こうから健太がやってきたので、悟は声をかけようとした。いつもの健太なら、すぐにあいさつをしてくれるのに、なぜか悟を見ないようにして、さっさと行ってしまった。

悟は、家に遊びに来た友達の真司にメールの画面を見せて相談した。

真司は、

「これが、はげましのメール？ ぼくだって、落ち込んでいる時にこんなメールをもらったらいやだよ。」
と言った。

悟は驚いて、もう一度メールを読んで考え始めた・・・。

悟から健太へのメール

「ちゃんとやれよ 健太！」

健太へ

今日の試合は残念だったな。せっかくおれがいい球を投げてやったのに、かんじんなところで球をはじいてしまって、ドジだよな。試合も負けちゃうし。次の試合では、ちゃんとやれよ！

悟より